

令和5年度 事業者向け 児童発達支援自己評価表 チルハピ富沢教室

| | | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | 改善目標・工夫している点等 | 今後の改善点 |
|----------|---|---|----|-----------|-----|---|---|
| 環境・体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 6 | | | 必要に応じてパーテーションを利用している | 今後も利用児の安全に考慮したスペースを確保していきます |
| | ② | 職員の配置数は適切であるか | 4 | 2 | | 配置人数を満たしている | 今後も職員間で連携し安全に支援していけるよう努めていきます |
| | ③ | 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか | 5 | 1 | | 下駄箱には靴の絵を貼り視覚で分かりやすいようにしています | なるべく自分でできるよう分かりやすい環境設定に努めます |
| | ④ | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか | 6 | | | おやつテーブルなどその都度出すようにし、広く使えるようにしている | 毎朝の換気、清掃と、支援前後の室内消毒を今後も継続します |
| 業務改善 | ⑤ | 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか | 5 | 1 | | 時間短縮になるような業務改善案をスタッフ会議で話し合っている | 各自のスケジュール管理を徹底していきます |
| | ⑥ | 保護者等向け評価表により、保護者などに対して事業所の評価を実施すると共に、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 6 | | | 評価は毎年実施しており、意見への改善策に取り組んでいる | 保護者様からの意見を真摯に受け止め、より良い支援を提供できるよう努めていきます |
| | ⑦ | 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所等の開放やホームページ等で公開しているか | 6 | | | ホームページで公開している | 今後もホームページ等で公開していきます |
| | ⑧ | 第三者による外部評価を行い、結果評価を業務改善につなげているか | | | 6 | 第三者による外部評価は実施していない | 今後検討していきます |
| | ⑨ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 4 | 2 | | 支援時間と重なって参加できないことが多いので、参加する職員を順番にしたり、伝達講習をしたりして全職員の資質向上に努めていく様々な研修に参加して職員の資質の向上を行っていく | 今後も積極的に研修に参加していきます。伝達講習を行い、職員の知識、資質向上に努め、支援に活かしていきたいです。 |
| 適切な支援の提供 | ⑩ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で個別支援計画を作成しているか | 5 | 1 | | 定期的に保護者面談を行い、ニーズを開き、ケース会議で話し合いをしている | 全職員の客観的分析を話し合いながら立案していきます |
| | ⑪ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを活用しているか | 6 | | | アセスメントシートを用いて聞き取りを行っている | 偏りのない支援ができるよう定期的に見直し支援に活かしていきます |
| | ⑫ | 個別支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 5 | 1 | | 一人ひとりの支援に必要な項目を選んで支援計画に活かしている。家庭の実情に合わせた支援になるよう兄弟姉妹支援も意識して行っている | 今後も保護者面談などで聞いた情報をケース会議で話し合い、支援計画立案ができるようにしていきます |
| | ⑬ | 個別支援計画に沿った支援が行われているか | 6 | | | 職員間で日々の振り返りを行い支援に活かそうとしている | 今後も継続してより良い支援に取り組みます |
| | ⑭ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 5 | 1 | | 毎月のプログラムの確認は全職員で行い、意見を出し合っている | 様々な意見を出し合って、取り入れ抱きえないような工夫を今後もしていきます |
| | ⑮ | 活動プログラムが固定化しないように工夫しているか | 6 | | | 決まったプログラムの中ではあるが工夫をしている | インターネットなど参考にする物の幅を広げて工夫を惜しまず行っていきます |
| 適切な支援の提供 | ⑯ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成しているか | 4 | 2 | | プログラムの中で、個別に隣に寄り添い支援を行ったり、支援計画も個別に必要な支援を明確にして支援に取り入れたりしている | 個別・小集団とひとりひとりにあった支援計画を作成し、意識した支援に取り組んでいきます |
| | ⑰ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 4 | 2 | | 朝礼・昼礼時に支援の申し送りや振り返りを行っている | 個別の配慮が必要な利用児がいる場合など職員間で情報共有を行っています |
| | ⑱ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 3 | 3 | | 送迎からの戻りが遅くなってしまった場合などは翌日の朝礼で振り返りを行っている | 支援の振り返りで気づいた点など話し合いを今後も行い安定した支援を行います |
| | ⑲ | 日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 6 | | | その日のうちに支援の記録を残すように努めている | 今後も丁寧に記録し、記録したものの確認を定期的に行います |

| | | | | | | | | |
|---------------------------|------------|---|-----------------------------------|---|---|---------------------------------------|---|--------------------------------------|
| | ようほ | 定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか | 6 | | | 年2回のモニタリングは必ず行い、個に対しても必要に応じて行っている | 今後も継続して取り組み、記録に残していくようにします | |
| 関係機関や保護者との連携・関係機関や保護者との連携 | ㉑ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか | 6 | | | モニタリングや担当者会議に参加している | 担当者会議前には職員にも情報収集を行い、会議で得た情報共有をしていきます | |
| | ㉒ | 母子保健や子ども・子育て支援などの関係者や関係機関と連携した支援を行っているか | 5 | 1 | | 必要に応じて関係機関との情報共有を取っている | 今後も各機関と連携を図り、連携した支援を行っています | |
| | ㉓ | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか | 5 | | 1 | 訪問看護を必要としている児童がいるため、訪問してもらい情報共有を行っている | 今後もきめ細やかな情報共有の元、在籍するPTと支援計画を立案し、支援していきます | |
| | ㉔ | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか | 5 | | 1 | 実際に訪問してもらい、支援の様子を観察してもらっている | 今後も在籍するPTとともにリハビリなど情報を共有して全職員で関わりを学んでいきます | |
| | ㉕ | 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか | 2 | 4 | | 関係のあるこども園との情報交流は行っている | 今後も必要に応じて情報収集、共有していきます | |
| | ㉖ | 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか | 1 | 5 | | 移行支援が必要な児童に対しては行っている | 今後も必要に応じて情報共有を行います | |
| | ㉗ | 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 1 | 5 | | 管理者が研修に参加している | 研修に参加したことを伝達講習していきます | |
| | ㉘ | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害の無い子どもと活動する機会があるか | | | 1 | 5 | 現在は行えていない | 利用児のいるこども園などと交流ができるように今後検討していきます |
| | ㉙ | (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか | | | 1 | 5 | 参加できていない | 機会があれば積極的に参加していきます |
| | ㉚ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか | 6 | | | | 連絡ノート、送迎時を利用し、保護者との情報共有を行っている | 今後も丁寧な申し送り・振り返りの時間を設定していきます |
| | ㉛ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | 2 | 4 | | | ペアレント・トレーニングについては伝達講習を行っている | 職員のスキルアップができるよう研修などに積極的に参加します |
| | 保護者への説明責任等 | ㉜ | 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧に説明を行っているか | 6 | | | | 契約時に書面を確認しながら説明を行っている |
| ㉝ | | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか | 6 | | | | 支援計画書を提示しながら、ゆっくり丁寧に分かりやすいように説明し、同意を得ている | 今後もニーズに合った支援計画の立案、説明をしていきます |
| ㉞ | | 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 5 | 1 | | | 送迎時など悩みを聞き、受容するように心掛けています | 送迎時では解決しない内容については管理者より折り返しお話ししています |
| ㉟ | | 保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | | | 1 | 5 | 保護者会などを期待している家庭とそうでない家庭がある | 今後検討していきます |
| ㊱ | | 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 6 | | | | 相談ごとには迅速に対応しています | 今後も相談・苦情には即対応し、早期対応、情報共有を職員間で行っていきます |
| ㊲ | | 定期的にお便り等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | | | 1 | 5 | インスタグラム・ブログの投稿のなってしまう | お便りも必要に応じて保護者が見れるような工夫をしていきます |
| ㊳ | | 個人情報の取扱いに十分注意しているか | 6 | | | | 鍵付きのロッカーに個人情報など収納している | 今後も個人情報の取り扱いに十分に注意し、守秘義務を遵守していきます |
| ㊴ | | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 6 | | | | 連絡ノート、送迎時を利用し、保護者との情報共有を行っている | 今後も継続して取り組んでいきます |
| ㊵ | | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | | | 1 | 5 | 実施できていない | 今後、見学や体験の受け入れを積極的に行っていきます |

| | | | | | | | |
|---------|----|---|---|---|--|---------------------------------------|--|
| 非常時等の対応 | ④① | 緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか | 5 | 1 | | マニュアルを作成し、施設内に掲示している | マニュアルの周知を全職員に行い聞かれた時には答えられるようにしていきます |
| | ④② | 非常災害の発生に備え、定期的に避難・救出その他必要な訓練を行っているか | 5 | 1 | | 担当制にしている色々な場面を想定して行っている | 災害時に備えスタッフの動きを定期的に確認していきます |
| | ④③ | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか | 6 | | | 服薬・てんかんなどは確認を行っているが、予防接種については状況の確認がない | 情報を全職員に周知していきます |
| | ④④ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 6 | | | 現在はアレルギー時の受け入れはない | 今後あった場合は十分に注意して参ります |
| | ④⑤ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 6 | | | 気づいたら記入ができるようになっている | 今後の事故防止のためにも書面に残し共有しています |
| | ④⑥ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 6 | | | 全職員、虐待防止研修を受講している | 積極的に虐待防止研修に参加し、日々の支援で気づいたことは話せる雰囲気を作っていきます |
| | ④⑦ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか | 6 | | | 契約時や面談時に説明し同意を得ている契約書にも明記している | 行動制限について職員の理解を深め、全職員で共有を行います |